



Elements

(エレメンツ)

インテリジェントなネットワークのためのプロアクティブなシステムヘルスマニタリング

Sandvine Elementsは、運用とメンテナンスのための単一のビューポイントであり、アラーム、ライセンス、構成およびデプロイメントを含む主要機能に対する一元化されたグラフィカル・インターフェースを提供しています。

主なメリット

- 顧客のモニタリングや運用サポート・システムと密接に統合するための REST API
- サードパーティーの VNF マネージャーとの統合のための柔軟な API
- リアルタイムの健全性チェックおよびパフォーマンス監視(しきい値に基づくアラーム)
- すべての Sandvine 製品を対象とする統合された構成ツール
- HTML ベースのウェブクライアント(プラグインや追加のソフトウェア不要)

Active Network Intelligence (ANI) Portal の不可欠なコンポーネントである Elements は、システムおよびネットワーク健全性モニタリングのための Sandvine の統合型ツールです。これは、インフラの高可用性を確保するために物理的であれ仮想であれ Sandvine のデプロイメントを監視し、ユーザーの高い Quality of Experience (QoE) を維持するためにシステムポリシーのリアルタイムの更新を可能とします。

Elements は、一元化されたグラフィカル・ユーザーインターフェース (GUI) のネットワーク全体用のサービスポリシーを作成してデプロイし、これにより Sandvine の運用管理のあらゆる側面を細分化されたルールに基づく制御機能により大幅に簡略化することによりネットワークオペレーターが新たなビジネス機会やトレンドを先取りして対応できるよう支援します。

Sandvine の Elements アーキテクチャは高いパフォーマンスのリアルタイムの管理機能を提供するため身軽なマイクロサービスをベースにしています。リアルタイムの情報を提供することによりオペレーターがネットワークノードを緻密に制御することができる状態にし、業界標準のインターフェースを利用した完全なオーケストレーションとオートメーションへの道へと誘導します。

主な機能

Elements は、以下のサービスを含め Sandvine 製品の運用およびメンテナンスの機能全体をサポートしています。

- デプロイメント:** 複数ノードにまたがる大量の設定変更をワンクリックで実現する機能を含め、Insights、Maestro および ActiveLogic 製品群に対する動的構成をサポート
- コンフィグレーション:** コンフィグレーションの継承と事前ステージングのための階層型コンフィグレーショングループならびにロールベースのアクセスの完全サポートによる Sandvine 製品を NETCONF/YANG プロトコルを通じて設定するための GUI
- パフォーマンス監視サービス:** リアルタイムならびに過去のパフォーマンス統計およびシステムの健全性に関する主要パフォーマンス指標 (KPI) メトリクス
- 運用統計およびヘルスチェックサービス:** 設定インターフェースとログファイル・コマンドならびにデプロイされた製品とネットワークノードに関する主要な健全性指標に対するロールベースのアクセス
- アラームおよび障害マネジメントサービス:** リアルタイムでネットワークノードの障害情報を表示設定可能なアラームおよびイベント
- インベントリ・サービス:** ロジスティクスとスペアリングコントロールおよびモニタリングを目的とするシステムタイプ、バージョン、IP アドレスなどの複数のシステム特性によるリアルタイムのインベントリ・レポート
- ライセンス管理サービス:** 容量とユースケースのライセンスの動的なマネジメント、すべてのシステムにまたがる完全なインベントリ
- 監査:** コンフィグレーションデータベースと nodev 間の設定の矛盾の有無についてシステムを監査する機能

図 1

Elementsユーザーインターフェース メインビュー:

- システムヘルス
- トポロジー
- コンフィグレーションおよびデプロイメント
- ライセンス

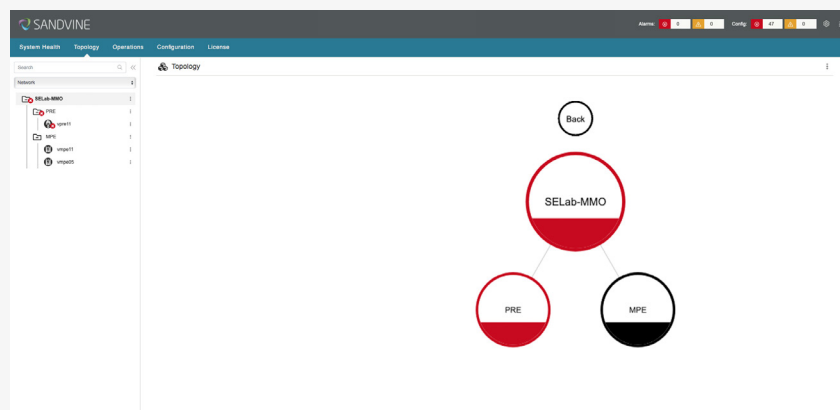
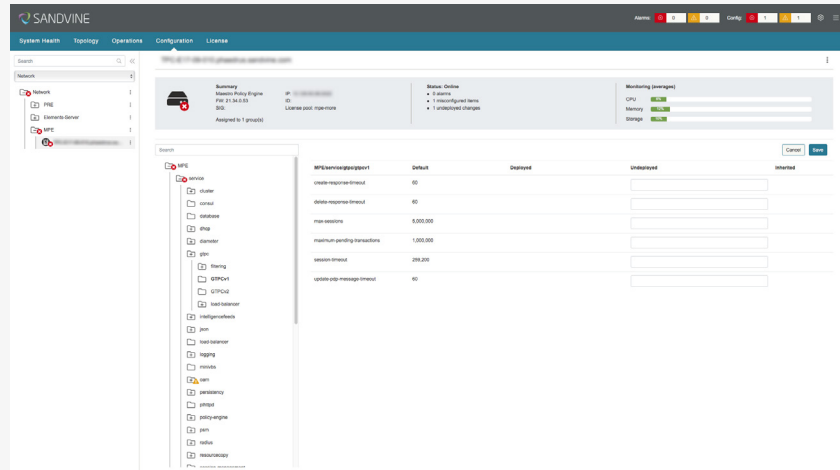


図 2

コンフィグレーションおよびデプロイメント ・サービス

- NETCONF/YANG サポート
- ネットワークエレメント構成および YANG モデルの完全なビュー
- NETCONF またはバンドルを通じた設定変更プッシュ
- 監査メカニズムおよび誤設定検出
- 設定テンプレート作成のための階層型グループ

